

2018年度 事業報告

2018年度は、定款の一部を改正し、事業の目的をより明確にした上で、引き続き「行動しよう！ 笑顔のために」を活動目標としてボランティアとともに様々な事業を展開してまいりました。

公益目的事業

(1) 地域の健全な発展を図るための事業

1 ものづくり事業

ア ものづくりプロジェクト

企業などで培われたものづくりの技を、地域の健全な発展に活かすため、木工や竹細工のグループが活動を行いました。

また、染織のグループが、日頃の活動の成果を発表するため、あすてにて作品展を開催いたしました。

・「染織ころも作品展～羅織ってなんだ!?!～」 開催日：1月12日(土)～17日(木) 参加者数：168名

その他、ものづくりの技と心、魅力を多くの人に伝え継承していくためのイベントを開催いたしました。

・「ものづくりフェスタ」 開催日：9月9日(日) 参加者数：700名

・「からくリンピック」 開催日：3月24日(日) 参加者数：200名

2 環境事業

ア 地球緑化プロジェクト

地球環境を守るため、砂漠化が進み黄砂などの環境問題を起こしている中国内モンゴル自治区での植林活動を、日中のボランティアが協力しながら進めました。

・「砂漠化防止のための中国植林活動」 開催日：5月17日(木)～21日(月)

参加者数：57名(日本：16名 中国：41名)

また、より多くの人に環境問題を身近な問題として捉え考える機会としてもらうために、

アイシン精機、アイシン高丘、アドヴィックスの各課長会と協力し、イベントを開催いたしました。

・「エコファミリーフェスタ」 開催日：10月28日(日) 参加者数：300名

イ 環境保全プロジェクト

地域の荒廃した山林の間伐を行い、その間伐材を使って製品を製作し、こども園や福祉施設等へ寄贈する活動を、市内外のようなボランティアとつながりながら進めました。

・「間伐材有効活用プロジェクト」 寄贈実績：コロコロ積み木(根川こども園他12台)

ベンチ(安城市内保育園12脚) 幸せの木色い積み木(19箱)

その他、竹林の間伐と活用、施設内4S活動などを年間を通して行いました。

3 福祉事業

ア 地域支援活動

地域の高齢者や子育て中のお母さんなどが、孤立せず地域で生き生きと活動できるように、ボランティアがよりそいながら講座や居場所づくりを行いました。

- ・「いきいきタイム」 全 53 回実施 参加者延べ人数：697 名
- ・「すくすくママ」 全 10 回 参加者延べ人数：310 名

また、年間を通して、ジオラマの運行や慰問活動をボランティア主体で行いました。

イ チャリティー活動

チャリティーを目的とした募金収集やバザー、コンサートなどを年間を通してボランティア主体で行いました。

- ・「D-Cube ジャズコンサート」 開催日：4月21日(土) 参加者数：84名
- ・「中国植林支援チャリティーコンサート」 開催日：4月22日(日) 参加者数：85名
- ・「MWT チャリティーコンサート」 開催日：9月25日(火) 参加者数：124名
- ・「華豊の友チャリティーコンサート」 開催日：12月1日(日) 参加者数：400名

(2) 国際社会の健全な発展を図るための事業

1 国際交流事業

ア 文化交流

外国人と日本人が互いの文化を体験・理解し、違いを認めることのできる交流会や体験会をボランティアとともに学びました。

- ・「国際盆踊り」 開催日：8月25日(土) 参加者数：350名
- ・「豊田春節フェスティバル」 開催日：2月23日(土) 参加者数：200名
- ・「日本文化体験」 開催日：3月10日(日) 参加者数：99名

2 国際協力事業

ア 国際支援

発展途上国の子供たちが笑顔でいられる社会を目指し、カンボジアの水浄化を目的とした活動をボランティアが主体となって進めました。

また、国際協力をテーマにしたイベントを開催いたしました。

- ・「国際協力フェスタ」 開催日：6月3日(日) 参加者数：400名

3 多文化共生事業

ア 異文化理解

年間を通して、ボランティアが主体となって、地域に住む外国人に日本語の学びの場を提供したり、文化体験ツアーを実施いたしました。

- ・「たのしいにほんご金曜日クラス」 全 55 回 参加者延べ人数：857 名
- ・「たのしいにほんご土曜日クラス」 全 48 回 参加者延べ人数：440 名
- ・「いいところ発見ツアー」 全 6 回 参加者総数：58 名

(3) 未来につながる担い手の育成を図るための事業

1 担い手育成事業

ア 担い手づくり

青少年にクルマづくりを通して、ものをつくる姿勢や創造性、挑戦する心を育む事業を多くのプロの技術者・技能者のボランティアの協力を得て豊田市と共催で実施いたしました。

- ・「クルマづくり究めるプロジェクト」 活動回数：入門 26 回 研究 28 回 挑戦 28 回
参加者：127 名 ボランティア：309 名

また、豊田市の男性保育師が主体となって、子育て中の父子を対象にした講座を年間を通して開催いたしました。

- ・「パパレンジャー」 全 5 回 参加組数：235 組

その他、企業のボランティア研修を年間を通して受け入れました。

2 チャレンジ事業

ア 新企画創出推進

社会をより良くしていきたいと大きな夢を抱き、実現したいと考えている人々のため、相談対応をいたしました。

(4) 豊かな人間性を涵養するための事業

1 支援事業

ア 啓発

豊かな人間性を涵養するため、ボランティアの啓発・普及・向上を目的とした集会や研修会(講演会)などを年間を通して開催いたしました。

- | | | |
|---------------------------|--------------|-----------|
| ・「はじめの会」 | 開催日：4月7日(土) | 参加者数：150名 |
| ・「あすての日(スマイルフェスタ)」 | 開催日：12月9日(日) | 参加者数：90名 |
| ・「さとにきたらええやん上映会&荘保共子氏講演会」 | 開催日：10月8日(月) | 参加者数：53名 |
| ・「あすて寄席『笑って生きよう高齢化社会』」 | 開催日：3月27日(水) | 参加者数：79名 |

イ 活動支援

ボランティアグループに対し、活動場所の貸与や調整を行いました。

- ・登録グループ数：43グループ 登録延べ人数：1001名

ウ 相談対応・指導

ボランティアの活動が円滑に実施できるよう、活動に関する悩み事への相談対応・指導、アドバイスなどを行いました。

2 広報事業

ア 広報

あすてやボランティアに関する情報を広く多くの人に伝えるため、リーフレットや広報紙の作成、ホームページの運用などを行いました。